

虹の架け橋

スクールソーシャルワーカー 川村 沙織

こんにちは。今年度も五所川原高校を拠点に西北地区の高校を担当することになりました、スクールソーシャルワーカー(SSW)の川村沙織です。このお便りを通して、様々な相談機関や福祉の制度など少しでも困っている方のお役に立てるような情報を紹介していきたいと思っています。よろしくお願いします。

今回のテーマはスクールソーシャルワーカーとスクールカウンセラーとの違いについてです。名前は似ていますが役割は異なります。この機会に知って頂き、スクールソーシャルワーカーも「チーム学校」の一員なので困ったこと、悩んでいることがあった際はぜひ活用して頂けると嬉しいです。



☆スクールソーシャルワーカー(SSW) …社会福祉士や精神保健福祉士の資格をもっています。

「学校を中心として生徒を取り巻く環境に焦点をあてます」

生徒本人に影響を及ぼしている、学校や家庭、地域環境の改善を図ります。その為に、必要に応じて生徒や保護者、教員からの話を聞いて状況を整理しながら課題をみつけ解決方法を一緒に考えます。その際に、活用できる福祉の制度や利用できる相談機関についてご提案することができます。

学校だけでの対応が難しい場合は、病院や児童相談所、行政の福祉担当部署などといった関係機関とのつなぎ役となってネットワークを構築し、連携しながら支援を行います。

(例えばこんな時) ・経済的に生活することが大変…生活保護や生活福祉資金貸付制度等をご紹介します。
・発達障害かも…専門の相談機関や医療機関をご紹介します。

不登校・生活困窮・ヤングケアラー問題など様々相談に応じます！

SC・SSWに共通する校内業務

- ・相談活動（子ども、保護者、教員など）
- ・子ども・保護者・教員間の橋渡し（中立的な立場から）
- ・支援計画の立案（専門性にもとづいた助言をする）
- ・教員研修の企画・実施 など



SC 心のケア

- ・心理状態の査定（分析）
- ・心理状態の向上を目的とした助言やカウンセリング
- ・問題を予防するための心理教育（子どもへの授業など）



SSW 環境のケア

- ・成育歴や家庭環境の検討
- ・福祉制度の紹介・利用の支援
- ・関係機関との連携・調整（虐待ならば児童相談所など）



図 SC と SSW の主な業務

☆スクールカウンセラー(SC) …臨床心理士や学校心理士の資格をもっています。

「悩んでいる児童生徒の心理に焦点をあてます」

心に悩みを抱えている生徒本人や保護者と面談を行い、いつから、どのような事に困り、どうしたいと思っているのかなど話を聞き、本音を引き出しながら、一緒に心の問題を整理して行く事を手伝います。

校内でのカウンセリングを中心としています。

(例えばこんな時) ・高校に入学したけれど、環境の変化について行けず、学校に行くのが辛い…
・やらないやいけないとは分かっているけれど、体がついていかない…



★スクールソーシャルワーカーから★

- ① この先どうしたらいいのか、誰に相談したらいいのかなど困った場合、一人で悩まず、まずは学校(HR 担任・養護教諭など)にご相談ください。
- ② 学校だけでの対応が難しいと判断された場合は、必要に応じてスクールソーシャルワーカーが面談(保護者又は生徒本人)を行います。
- ③ 状況に応じて病院や関係する相談機関等の情報提供、および必要な関係機関へのご紹介もします。
- ④ 病院や相談機関等に行く場合は、スクールソーシャルワーカーが同行することも可能です。